

# 滋賀医科大学整形外科 専門研修プログラム -2021年度募集-



滋賀医大整形外科学講座



# 滋賀医科大学整形外科専門研修 プログラムの概要

## 目標

滋賀医科大学整形外科専門研修プログラムは到達目標を「総合的な運動器の診療を行える整形外科専門医」としています。2017年度からスタートした新専門医制度に先立ち、滋賀医科大学整形外科では、地域の研修指定病院と連携して、2013年より独自の後期研修プログラムを構築・運用してきました。その経験と実績により洗練された研修内容を提供します。

## 特徴

現在、滋賀医科大学 整形外科には、上肢・肩、手外科、脊椎、股関節、膝関節、スポーツ整形、関節リウマチ、腫瘍、骨代謝（骨粗鬆症）、リハビリテーションなどの診療・研究グループがあります。本プログラムの連携施設は、外傷外科（救急外傷）、小児整形外科、スポーツ整形、手外科、脊椎外科、関節外科、救急医療、リハビリテーションなどそれぞれに特色をもった13におよぶ施設、病院が県内外にあり、機能的なローテーションにより、プライマリケアから最先端の臨床・研究までを学ぶことができます。

その13施設とは、主に滋賀県の施設（大津赤十字病院、公立甲賀病院、草津総合病院、滋賀県立小児保健医療センター、近江八幡市立総合医療センター、市立長浜病院、長浜赤十字病院、滋賀県立総合病院）と京都・大阪の施設（宇治徳洲会病院、京都岡本記念病院、医仁会武田総合病院、京都民医連中央病院、多根総合病院）があり、滋賀県での研修のプログラムや京都・大阪を中心としたプログラムなどを一人ひとりの希望により柔軟に選択（カスタマイズ）する事が可能です。

大所帯ではないため、一人ひとりを丁寧に指導する事が可能な点は我々が提供する本プログラムの最大の強みと考えます。



# 滋賀医科大学整形外科専門研修プログラムの研修内容

## 研修方法

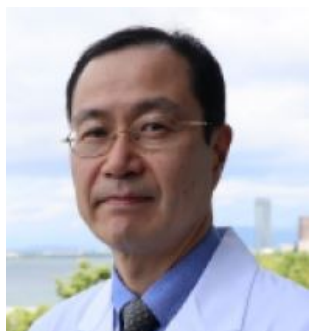
滋賀医大付属病院を基幹病院として、脊椎（6単位）、上肢・手（6単位）、下肢（6単位）、外傷（6単位）、リウマチ（3単位）、スポーツ（3単位）、小児（2単位）、腫瘍（2単位）、リハビリテーション（3単位）、地域医療（3単位）の10の研修領域に分割し、基幹病院および連携病院をローテーションすることで、それぞれの領域で定められた修得単位数以上を修得し、流動の5単位を含めて、3年9か月間で45単位を修得します。

## 連携病院

連携病院	所在	電話番号	指導医人数
大津赤十字病院	滋賀県大津市	077-522-4131	2人
公立甲賀病院	滋賀県甲賀市	0748-62-0234	3人
草津総合病院	滋賀県草津市	077-563-8866	2人
近江八幡市立総合医療センター	滋賀県近江八幡市	0748-33-3151	3人
市立長浜病院	滋賀県長浜市	0749-68-2300	1人
長浜赤十字病院	滋賀県長浜市	0749-63-0015	1人
滋賀県立総合病院	滋賀県守山市	077-582-5031	1人
医仁会武田総合病院	京都市伏見区	075-572-6331	3人
京都岡本記念病院	京都府久世郡	0774-48-5500	2人
宇治徳洲会病院	京都府宇治市	0774-20-1111	3人
京都民医連中央病院	京都市中京区	075-822-2777	2人
多根総合病院	大阪市西区	06-6581-1071	2人

※滋賀県立小児保健医療センターは除く

## 主な連携病院の代表指導医



近江八幡市立総合医療センター  
部長 森本 茂先生  
指導領域：上肢・手、スポーツ、  
腫瘍



大津赤十字病院  
医長 板倉 慎先生  
指導領域：上肢・手、リウマチ、  
リハビリテーション



公立甲賀病院  
部長 上中 一泰先生  
指導領域：スポーツ、  
小児整形、地域医療



草津総合病院  
部長 西脇 聖一先生  
指導領域：下肢、外傷、  
スポーツ



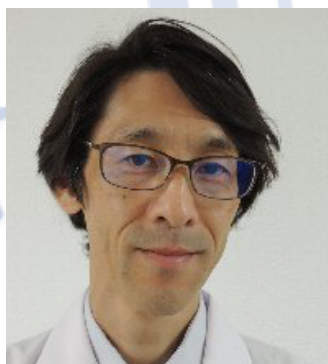
宇治徳洲会病院  
部長 徳山 良之先生  
指導領域：脊椎、リウマチ  
小児整形



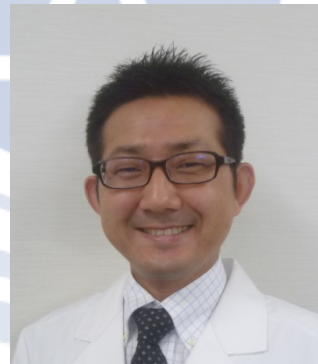
京都岡本総合病院  
部長 奥村 法昭先生  
指導領域：外傷、リウマチ  
地域医療



多根総合病院  
部長 永井 宏和先生  
指導領域：上肢・手、下肢、  
リハビリテーション



医仁会武田総合病院  
主任部長 藤田 豊久先生  
指導領域：リウマチ、リハビリ  
テーション、地域医療



市立長浜病院  
部長 尾田 和宏先生  
指導領域：下肢、外傷、  
リウマチ

## 具体的なローテーションイメージ

➤研修ローテーションやスケジュールの一例

医療機関	一年目	二年目	三年目	四年目
滋賀医大	専攻医1, 2	専攻医3	専攻医4	専攻医5, 6
大津赤十字病院		専攻医4	専攻医6	
公立甲賀病院	専攻医3			専攻医4
草津総合病院		専攻医6		
近江八幡市立総合医療センター		専攻医1	専攻医1	専攻医3
市立長浜病院				専攻医1
長浜赤十字病院	専攻医4		専攻医3	
滋賀県立総合病院	専攻医6			
医仁会武田病院		専攻医5		
京都岡本記念病院		専攻医2		
宇治徳洲会病院	専攻医5		専攻医2	専攻医2
京都民医連中央病院				
多根総合病院			専攻医5	

※滋賀県立小児保健医療センターは、短期間の見学や研修を想定している



## 各研修施設で取得可能な研修領域（年による変動あり）

(注) 1,脊椎、2,上肢・手、3,下肢、4,外傷、5,リウマチ、6,スポーツ、7,小児、8,腫瘍、9,リハビリテーション、10,地域医療

医療機関	指導可能な研修領域									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
滋賀医大	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
大津赤十字病院	●	●	●	●	●				●	
公立甲賀病院		●	●	●	●	●	●		●	●
草津総合病院	●		●	●		●				
近江八幡市立総合医療センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
市立長浜病院			●		●	●				
長浜赤十字病院	●		●	●						
滋賀県立総合病院			●	●					●	
医仁会武田総合病院		●	●	●	●	●	●		●	●
京都岡本記念病院		●	●	●	●	●				●
宇治徳洲会病院	●	●			●		●		●	●
京都民医連中央病院	●	●	●	●	●				●	
多根総合病院		●	●	●		●			●	●

# 指導医について

各研修病院の指導医とその指導領域一覧

施設名	指導医	指導領域 1	指導領域 2	指導領域 3
滋賀医大	今井 晋二	2	7	9
滋賀医大	川崎 拓	3	5	9
滋賀医大	森 幹士	1	4	5
滋賀医大	児玉 成人	2	4	8
滋賀医大	久保 充彦	3	6	10
滋賀医大	彌山 峰史	1	4	5
滋賀医大	中島 亮	2	6	9
滋賀医大	三村 朋大	3	5	10
滋賀医大	安藤 厚生	2	8	9
滋賀医大	熊谷 康佑	3	5	9
滋賀医大	竹村 宜記	2	4	8
滋賀医大	前田 勉	3	4	6
大津赤十字病院	青木 弥寿弘	1	3	4
大津赤十字病院	板倉 慎	2	5	9
公立甲賀病院	嶋 靖子	3	4	9
公立甲賀病院	伊藤 隆司	2	3	5
公立甲賀病院	上中 一泰	6	7	10
草津総合病院	西脇 聖一	3	4	10
草津総合病院	西澤 和也	1	4	9

施設名	指導医	指導領域 1	指導領域 2	指導領域 3
近江八幡市立総合医療センター	森本 茂	2	6	8
近江八幡市立総合医療センター	笠原 俊幸	3	9	10
近江八幡市立総合医療センター	中村 陽	1	4	5
近江八幡市立総合医療センター	久我 研作	2	7	8
市立長浜病院	尾田 和広	3	5	6
長浜赤十字病院	永原 亮一	1	3	4
滋賀県立総合病院	長島 秀明	3	4	9
滋賀県立小児保健医療センター	二見 徹	1	3	7
滋賀県立小児保健医療センター	尾木 裕子	7	9	
医仁会武田総合病院	藤田 豊久	5	9	10
医仁会武田総合病院	重富 博之	3	4	6
医仁会武田総合病院	種村 雅人	2	3	7
京都岡本記念病院	奥村 法昭	3	5	10
京都岡本記念病院	森 基	2	4	9
宇治徳洲会病院	徳山 良之	1	5	7
宇治徳洲会病院	山野 健太郎	2	9	10
京都民医連中央病院	東 正一郎	1	3	4
京都民医連中央病院	松本 孝	2	4	9
京都民医連中央病院	中川 洋寿	1	3	5
多根総合病院	永井 宏和	2	3	9
多根総合病院	松村 健一	4	6	10



# 滋賀医科大学整形外科専門研修 プログラム体制

## 専門研修プログラムを支える体制

### < 専門研修プログラムの管理運営体制 >

滋賀医科大学医学部附属病院に専門研修プログラムと専攻医を統括的に管理する整形外科専門研修プログラム管理委員会を設置しています。また、副プログラム統括責任者も任命されプログラム統括責任者を補佐します。年に2回のプログラム管理委員会を開き情報共有や問題提起などを行い、よりよい研修が行えるような体制を構築しています。

## プログラムの修了要件

- ①各修得すべき領域分野に求められている必要単位を全て満たしていること
- ②行動目標のすべての必修項目について目標を達成していること
- ③臨床医として十分な適性が備わっていること
- ④研修期間中に日本整形外科学会が主催又は認定する教育研修会を受講し、所定の手続きにより 30 単位を修得していること
- ⑤日整会が主催する骨・軟部腫瘍特別研修会を受講している事
- ⑥1 回以上の学会発表、また筆頭著者として 1 編以上の論文があること

## 本プログラムの専攻医（その1）



馬場 直人先生 2017年度～  
1年目：大学⇒八幡医療センター  
2年目：八幡医療センター  
3年目：京都岡本記念病院  
4年目：大学



田村 翔先生 2017年度～  
1年目：大学  
2年目：長浜赤十字病院  
3年目：八幡医療センター  
4年目：多根総合病院



西野 智至先生 2017年度～  
1年目：長浜赤十字病院  
2年目：大学⇒宇治徳洲会病院  
3年目：宇治徳洲会病院  
4年目：武田総合病院



入山 圭司先生 2017年度～  
1年目：大学  
2年目：大学⇒公立甲賀病院  
3年目：公立甲賀病院  
4年目：宇治徳洲会病院



長谷川 高秀先生 2017年度～  
1年目：京都岡本記念病院  
2年目：京都岡本記念病院  
3年目：大学  
4年目：草津総合病院



朴 泰輝先生 2018年度～  
1年目：大学  
2年目：京都岡本記念病院  
3年目：宇治徳洲会病院



久保田 宏和先生 2018年度～  
1年目：大学  
2年目：大学⇒長浜赤十字病院  
3年目：岡本記念病院



米田 義崇先生 2018年度～  
1年目：武田総合病院  
2年目：武田総合病院  
3年目：岡本記念病院



弘部 頌先生 2019年度～  
1年目：大学  
2年目：長浜赤十字

## 本プログラムの専攻医（その2）



上林 嘉孝先生 2019年度～  
1年目：大学  
2年目：大津赤十字



宮武 秀匡先生 2019年度～  
1年目：滋賀県立総合病院  
2年目：草津総合



山田 智輝先生 2020年度～  
1年目：大学





## 専門研修プログラム統括責任者

---

滋賀医科大学リハビリテーション部准教授 児玉 成人

## 募集人数と応募期間

---

**募集人数**：各年次6名

**募集期間**：未定（昨年は10月15日から一次募集開始）

### 【問い合わせ先】

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学整形外科学講座

児玉 成人（専門研修プログラム統括責任者）

Tel: 077-548-2252（医局）

Fax: 077-548-2254（医局）